

# 1月給食たより

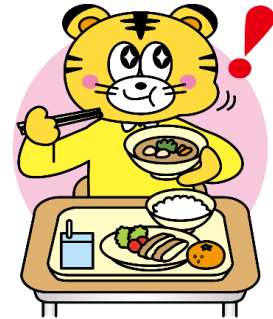
| 曜  | 行事                       | 献立名   |   |
|----|--------------------------|---|---|
| 7  | 金 始業の会<br>教育相談(~14日)     | 牛乳 ハヤシライス 大根サラダ フルーツポンチ                       |   |
| 11 | 火 生徒会役員立候補者の公示           | 【鏡開き献立】牛乳 麦ごはん 鱈の揚げ煮 なます 筑前煮 白玉雑煮 お祝いりんご      |   |
| 12 | 水                        | 牛乳 スパゲティミートソース 海藻ごまサラダ ポテトスープ チーズ             |   |
| 13 | 木                        | 牛乳 麦ごはん 鯖のマスタード焼き 干草和え 大根のそぼろ煮 豆腐とえのきの味噌汁 みかん |   |
| 14 | 金                        | 牛乳 チャーハン 餃子 青梗菜の中華和え もやしとにらのスープ パイナップル        |   |
| 17 | 月                        | 牛乳 麦ごはん 鶏の照り焼き ゆかり和え こんにゃくのきんぴら なめこの味噌汁 りんご   |   |
| 18 | 火 第2回授業アンケート(~31日)       | 牛乳 麦ごはん 八宝菜 里芋と厚揚げの煮物 わかめスープ ヨーグルト            |   |
| 19 | 水                        | 牛乳 カレーうどん わかさぎの南蛮漬け 磯香和え じゃが芋のごま煮 カスタードプリン    |   |
| 20 | 木                        | 牛乳 麦ごはん ピリ辛肉豆腐 ナムル 春雨スープ デコポン                 |   |
| 21 | 金 卒業生と語る会                | 牛乳 牛丼 和風ごまサラダ じゃが芋と豆腐の味噌汁 オレンジ                |   |
| 24 | 月                        | 学校給食週間  | 牛乳 麦ごはん 円空里芋コロッケ 白菜の生姜和え 南瓜の煮物 かきたま汁 パイナップル   |
| 25 | 火 生徒会役員選挙                |   | 牛乳 麦ごはん 豚肉と大豆の味噌がらめ かおり和え 根菜汁 ぎふだもん梨ゼリー       |
| 26 | 水 陶芸作品品評会                |   | 牛乳 麦ごはん 虹鱈の蜂蜜甘だれ 昆布和え 大根と豚肉の煮物 白菜としめじの味噌汁 みかん |
| 27 | 木                        |   | 牛乳 麦ごはん 厚揚げの肉味噌がけ のり酢和え れんこんのきんぴら みぞれ汁 いよかん   |
| 28 | 金                        |   | 牛乳 米粉パン ジャム チーズオムレツ グリーンサラダ ポークビーンズ りんご       |
| 31 | 月 学年末考査(4年・3年三修制)(~2月3日) | 牛乳 麦ごはん 白身魚フライ ポテトサラダ キャベツのソテー 卵スープ パイナップル    |   |

【岐阜県定時制高校給食目標】 感謝して食べましょう！！

大垣商業高等学校定時制  
給食予定日数:16日



苦手な物にも **トライ** しよう!



皆さんは、給食で苦手な食べ物が出たら、どうしていますか？ 全く手を付けずに残している人もいるかもしれませんが、ひと口でいいので食べてみてください。初めは苦手でも、食べ慣れることでだんだんおいしく感じるようになっていきます。また、味覚は成長とともに変わっていくので、苦手だと思っていたものでも、食べてみたらおいしかったということもあります。  
小さいころから、さまざまな味の経験を積むことで、豊かな味覚が育ちます。今年「寅年」、苦手な食べ物にもぜひ「トライ」してみてくださいね！

- ・献立は都合により変更することがあります。
- ・学校給食に使われる県産農産物には、JAグループ、市町村、及び県による助成が行われています。
- ・「学校給食地産地消推進事業」は学校給食において県産農産物を積極的に活用することを通じて、少年期からの食農教育を推進することを目的としています。
- ・お米は、岐阜県産「はつしも」「こしひかり」を使用しています。
- ・給食には毎回、牛乳がつかます。

1/24~1/30  
「全国学校給食週間」



日本の学校給食の始まりは、明治22年までさかのぼります。山形県鶴岡町（現在の鶴岡市）にある大督寺というお寺に開校された私立忠愛小学校で、貧しくてお弁当を持ってこられない子どもたちのために、食事を提供したのが始まりとされています。その後、全国各地へと学校給食が広がっていましたが、戦争の影響で中断されてしまいました。

戦争が終わり、子どもたちの栄養状態を改善するために、アメリカのLARA（アジア救援公認団体）からの援助物資で学校給食が再開されることになりました。そして、昭和21年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」とすることが定められました。昭和25年度からは冬休みと重ならない1月24日~30日の1週間を「全国学校給食週間」とし、学校給食の意義や役割について理解や関心を高めることなどを目的に、毎年、全国でさまざまな行事が行われます。